|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | **チェック項目** | **はい** | **どちらでもない** | **いいえ** | **工夫している点、課題や改善すべき点など** |
| 環境・体制整備 |  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ４ | ０ | ０ | ・今のところ適切である。・現状は、動きやすい、活動しやすい環境である。 |
|  | 職員の配置数は適切であるか | ４ | ０ | ０ | ・現状は対応できている |
|  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備などは、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | ３ | ０ | １ | ・公用車のハイエースは、シートベルトのあるものの方が良かったかもしれない。・個室など隣の部屋に声が広がりやすく、集中の妨げになっている。☛軽自動車もあるので、お子さまの特性によって車を調整します。☛部屋の構造を変えることは難しい為、離れた部屋を使うことや活動内容を調整し、大きな音や声を出来るだけ出さない工夫をします。 |
|  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。 | ４ | ０ | ０ | ・物置スペースがないため、個別スペースを一つ使用しているが、今後、個別スペースとして使用する際、工夫が必要となると思うし、子どもによっても、今の使い方が刺激となる場合もあるので、改善は必要だと思う。・トイレや教室などとても綺麗。物も少なくしているので良いと思う。☛物を置くスペース、物品の管理方法については、リフォーム会社さんを交えて相談していきます。☛刺激になる場合には他の部屋同様にフィルムを貼ることを検討しています。 |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適切な支援の提供 |  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ４ | ０ | 0 | ・子どもの振り返りはしているが、職員の振り返りはしていないので、もっと良い支援のためにも振り返って反省、改善すると良いと思う。・児発管が考えたものに対して、意見交換が活発である。☛フリーの職員が支援の様子を見たり、ビデオに録ることで、職員同士で振り返りや助言をする時間を作ります。また、他の教室の先生に支援を見てもらい助言をもらう機会を作ります。 |
|  | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ３ | ０ | １ | ・これから実施予定。☛これから実施していきます。 |
|  | 事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか**業務改善** | 3 | 0 | 1 | ・これから実施予定。☛これから実施していきます。 |
|  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ０ | １ | ３ | ・実施できていない。・不明☛第三者委員は2名います。職員の動きを見てもらうことができるよう調整していきます。 |
|  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ４ | ０ | ０ | ・今後ももっと色々な研修に参加し、学びを深め支援につなげたい。また、アドバイザーの先生にもっとご指導頂きたい。・業務時間内で調整してもらえている。 |
|  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | ４ | ０ | ０ | ・全員で計画を考え、児発管が書面におこす作業を今後も可能な限り続けたい。・努力している。 |
|  | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか適切な支援の提供 | ２ | ０ | ２ | ・使用できていない。☛病院等での評価結果を共有してもらえるよう関係機関と連携を図っていきます。支援の中での利用者の変化をデータとして残せるよう、使用できるツールを探してみます。 |
| **適切な支援の提供** |  | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | ３ | １ | ０ | ・努力している |
|  | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | ４ | ０ | ０ | ・努力している |
|  | 活動プラグラムの立案をチームで行っているか | ４ | ０ | ０ | ・児発管の案に対して、活発な意見交換ができている。 |
|  | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | ４ | ０ | ０ | ・１か月～２か月単位で内容を変更し、常に見直している。 |
|  | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか | ４ | ０ | ０ | ・努力している |
|  | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援や役割分担について確認しているか | ４ | ０ | ０ | ・この時間を大切にしている。時間を設ける工夫をしてみんなで話し、頭に入れて支援をしている。・週1回様子を振り返り、毎日役割や個々の課題を確認している。 |
|  | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ４ | ０ | ０ | ・週1回様子の振り返りができている。・自然と毎回。支援の話題になっている。職員の振り返りも今後していくことで支援の質も向上すると考える。☛職員の振り返りについては⑤同様です。 |
|  | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ４ | ０ | ０ | ・通話内容、体験内容まで毎回記録し、見直せるようにしている。・記録し、それをもとに振り返りできている。 |
|  | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | ４ | ０ | ０ | ・努力している。 |
| ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか | ４ | ０ | ０ | ・児発管を信頼して任せているが、いつ自分が代わって参加しても大丈夫なように勉強中。・会議前には、伝えること、確認することを全員で確認している。 |
| ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | ３ | ０ | １ | ・報連相はしているが、もっと深い所まで連携意識を持って支援することを目標としている。・まだ関わる機会を持てていない。☛市の保健師さんや園の先生、子ども発達支援センターの職員さんに対して、イベントの案内など発信はしていますが、関係性作りや連携は不十分です。今後も積極的に関係性作りを行っていきます。 |
| **保護者への説明責任等** | ㉓ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ４ | ０ | ０ | ・モニタリング会議で情報共有はしているが、相互理解までは、今後の課題だと思う。・モニタリング会議で、相談員を介して行っている。通信等も発行し全体の様子を伝えるようにしている。・送迎時に話をするなどしているが、十分な情報共有、相互理解にはまだ至っていないと思う。☛見学会を開催し、園の先生から参加して頂きました。引き続き、モニタリング会議や送迎時に積極的に話をすることを心がけるとともに、またあしたをもっと知ってもらう為のイベントの企画等も行っていきます。 |
| ㉔ | 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか**関係機関や保護者との連携** | １ | ０ | ３ | ・今後、年長のお子さんについて、小学校とも連携できたら良い。・これから予定。申し送りシートの作成を検討している。・未実施。☛申し送りシートを作成し、相談員さんや次の事業所の職員さんには好評頂きましたが、学校の先生にお渡しする機会を持つことが出来ませんでした。申し送りシートの活用や学校の先生にもまたあしたをもっと知ってもらう為のイベントの企画等も行っていきます。 |
| ㉕ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ３ | ０ | １ | ・専門機関や他事業所との連携を図るため、現在見学調整中。・月1回子ども発達支援センターへ訪問し、助言を頂けるように努めている。・少しずつできているとは思うが十分ではないと感じる。☛助言や研修を受ける機会がありませんでした。☛他事業所や子ども発達支援センターの療育場面の見学依頼をしましたが、コロナや年度替わりでタイミングが合わず、叶いませんでした。再度、タイミングを見て見学依頼をしていきます。 |
| ㉖ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | ０ | ０ | ４ | ・参加できていない。・子ども部会は、放課後等デイサービス部門はあるが、児童発達支援部門はあるのか不明。☛実態の確認を市の福祉課へしていきます。参加できるよう努めます。 |
| ㉗ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ４ | ０ | ０ |  |
| ㉘ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか | ２ | １ | １ | ・現在、試行錯誤中。アドバイザーの先生のご指導、研修出席で家族への支援を日々勉強している。・親子療育を実践している。相談支援を検討中。☛親子療育のねらいを改めて検討しています。他者からの意見も取り入れ、より良い支援ができるようにしていきます。☛面談は3か月に1回実施します。その中で相談支援も充実させていきます。 |
| ㉙ | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ３ | １ | ０ | ・今回、契約書内容の変更についての同意を取る作業が随分遅れてしまった。・特に問い合わせがないので大丈夫だろう。☛管理者（説明責任者）が変わるため、改めて説明の方法を確認していきます。契約書の内容を職員全員が把握し、意識して業務に取り組むことができるようにします。 |
| ㉚**保護者への説明責任等** | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | ４ | ０ | ０ | ・努力している。 |
| ㉛ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ４ | ０ | ０ | ・面談を行っている。今後は、相談支援を検討している。☛3か月に1度面談を実施します。その中で相談支援も充実させていきます。必要に応じて、アドバイザーの先生にも関わってもらえるようにします。 |
| ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | ４ | ０ | ０ | ・親子療育で、親のみで行われる座談会を続けたことによる良い成果が出ていることが実感できる出来事があった。・親子療育の中での座談会、今後は親カフェを検討している。・今はまだ親子療育での座談会のみだが、今後保護者会実施の予定。・親カフェ実施予定。 |
| ㉝ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ４ | ０ | ０ | ・努力している。 |
| ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や表示予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ４ | ０ | ０ | ・毎月の通信（おたより）での情報発信は、ご好評頂いている。先日行われたアドバイザーによる研修の報告も保護者に伝える。・月に1回通信を発行している。個々に1か月分の利用の様子をまとめた写真を配布している。・毎月、通信を発行し、行政や園などへ直接手渡しをしたり関係づくりに努めている。 |
|  | ㉟ | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | ４ | ０ | ０ | ・同意書にサインをもらう、鍵やパスワードがかかる中で保管している。 |
| ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ４ | ０ | ０ | ・手話を少しずつ覚えたり、筆談やメールでやりとりをしたり、配慮するよう努力している。 |
| ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | １ | ０ | ３ | ・地域の方を招くイベントはできていない。・地域の誰にでもではないが、療育関係者に研修や見学会を開催した。☛町内会長さんとお話する機会を得たため、町内会長さんを通して、地域の方にもまたあしたを知ってもらえるよう通信やイベントの案内等、発信していきます。 |
| ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | ４ | ０ | ０ | ・年4回、最悪な状況を想定した避難訓練を行っている。特に職員の動きを把握するようにしている。・マニュアルの整備はできている。訓練の実践・計画も順次行っている。・避難訓練は年4回計画している。☛コロナ関係マニュアルや災害時の職員の動き等、会社に確認し、今一度整備していきます。 |
| ㊴**非常時の対応** | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ４ | ０ | ０ | ・子どもの命を守るための動きを訓練している。職員も子どもも、本気で取り組んでいる。・順次行っている。 |
| ㊵ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか | ３ | ０ | １ | ・アセスメントに目を通している。・予防接種については把握していない。 |
| ㊶ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | １ | ０ | ３ | ・今後、アレルギー対応が必要な子どもが利用する場合、きちんと対応する。・現在検討中。☛契約時にアレルギーの確認用紙を記入してもらうようにします。食物アレルギーのある利用者さんには、おやつを持参してもらい対応します。 |
| ㊷ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | １ | ０ | ３ | ・まだ作成できていない。☛業務規則を確認し、いつでも作成、共有できるようマニュアルを整備します。 |
| ㊸ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ２ | ０ | ２ | ・今後実践予定。・研修の講師を依頼したい方がいる。☛今後実施予定です。 |
|  | ㊹ | どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | １ | １ | ２ | ・検討する必要があると思うが、まだ作成できていない。☛業務規則を確認し、職員全員が把握できるようにします。 |

**4人中4人からの回答がありました。回収率100%**